

蒜山 6月は新緑がまぶしい!!



蒜山図書館だより

ひるぜんさんざ ぶもと しぜん きょうぞん としょかん
 <<蒜山三座の麓 自然と共存する図書館>> 令和2年第6号

6月
水無月
(みなづき)



不要不急の外出は控えましょう

#今はとどまり世界を治そう



3カ月をまたいで世界中を震撼させた新型コロナウイルスの感染も少し落ち着いてきました。

ですが、まだまだ以前の「通常的生活」には戻らず、新型コロナウイルスと共存する「新しい生活様式」へと移行しようとしています。これからは、その正体を知ったうえで、安全・安心な社会の構築がなされ、それを「通常」として受け入れる社会となっていくのでしょうか。

いろいろな困難に立ち向かってきた人類はそれでも、強くしたたかに生きていく術を模索し、乗り越える力を持っています。思いがけずその未来を断ち切られた多くの人たちを思い、もうしばらくは「我慢」の状態が続きます。



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 蒜山②	6
7	8 休館	9	10 川上小	11	12	13 語り
14	15 休館	16	17	18	19	20
21	22 休館	23	24	25 蒜山①	26	27 語り
28	29 休館	30				

蒜山・語りの会

「おきなぐさ」の昔語り

第2・4土曜日 11:00~
6月13日・27日(土)

場所は
図書館絵本コーナーです。



蒜山①：平成の森ドーム・川上保健センター・旧川上村役場 蒜山②：中和小学校 中和保健センター 八東小学校

***お越しの際はマスクの着用をお願いします。**

蒜山図書館

開館時間 9:00~18:00 (休館は月曜日・年末年始)
〒717-0504 真庭市蒜山下福田305 (蒜山振興局内)
TEL 0867-66-7880 FAX: 0867-66-7881



うがい・手洗い・マスク・消毒

きっかけは、記念日!! 6月12日は日記の日

1942（昭和17）年のこの日、ユダヤ人の少女アンネ・フランクが日記を書き始めました。

これがあの有名な「アンネの日記」の始まりです。

この日記帳は彼女がアムステルダムの隠れ家に入る少し前、13歳の誕生日に父から贈られたものでした。



～アンネのことがわかる本～

「アンネの日記」・アニメ絵本「アンネの日記」

第二次大戦中、ナチスのユダヤ狩りが始まり、かくれ家にひそむことになったアンネ一家。不安な日々の中で、アンネを支えたのは一冊の日記だった…。

～日記のすすめ!!～

効果的な日記の書き方1：簡単に書ける「3行日記」

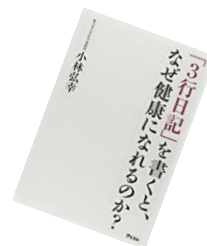


1行目 その日、一番失敗したことと、うまくいかなかったこと、嫌だったこと

2行目 ものすごくうまくいったこと、もしくは感動したこと

3行目 明日、これだけはやろうという目標

「失敗→成功→目標」の順に書くことで、明日へのモチベーションを自然な流れで引き上げることができます。



効果的な日記の書き方2：成長のイメージを強化する「未来日記」

1. その日にその日にやるべきことを挙げる。（例：書籍『〇〇〇〇』を読む）
2. スケジュールを立てる。（例：朝の通勤で半分、帰りの通勤で半分読む）
3. 過去形にして日記に書く。（例：今日は、往復の通勤電車内で書籍『〇〇〇〇』を読み終えた。）

効果的な日記の書き方3：SNSやブログで発信する「公開日記」

自分の文章を毎日発信し、強制的に人の目に触れさせる機会を作ってみましょう。

「その日の出来事や感想を書き記す」というのがシンプルな日記の書き方ですが、書く内容や書き方をひと工夫することによって、自分の将来を明るくする効果を得ることができます。

心にも体にも、パフォーマンスにも良い影響がある日記。ぜひみなさんも、日記を書いてみてはいかがでしょうか。

6月27日は女性雑誌の日

6月27日は、「女性雑誌の日」。1693(元禄6)年に、ロンドンで世界初の女性向けの週刊誌『ザ・レディーズ・マーキュリー』が創刊されました。その日が6月27日とされています。（2月27日という説もあります）

日本では、1911年（明治44）年9月、日本初の、女性による女性雑誌『青鞥』が創刊されています。創刊号には、平塚らいてうが「原始女性は太陽であった」で始まる発刊の辞を、与謝野晶子が「山の動く日来」で始まる詩を寄せ、高らかに女性解放を宣言しました。

それから100年以上が経っています。



市内図書館では雑誌も貸出しています。

うがい・手洗い・マスク・消毒